

報道関係者各位
プレスリリース

2026年6月23日
株式会社建築資料研究社/日建学院

難化・長文化する宅建試験対策に

日建学院、2026年度宅建模擬試験の申込受付を開始

～Web受験・会場受験に対応、学習段階に応じた3種類の模試を提供～

資格取得支援スクール「日建学院」を運営する株式会社建築資料研究社（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：馬場栄一）は、2026年度（令和8年度）宅地建物取引士試験の受験を目指す方を対象に、「ステップアップ模試」「コラボ模試」のWeb申込受付を2026年6月23日（火）より開始しました。なお、「全国統一公開模擬試験」についても引き続き申込を受け付けています。

▼2026年度（令和8年度）宅地建物取引士 模擬試験

<https://www.ksknet.co.jp/nikken/guidance/housing/road/moshi/>



【毎年大的中多数】
模試を活用して本試験の予行演習を!

- Web ステップアップ模試**
難易度 低・中・本試験レベルのお得な3回セット!
- Web コラボ模試** 日建学院 × 住宅新報出版
本試験レベル/日建学院生・対象書籍購入者は半額!
- 教室 自宅 全国統一公開模擬試験**
本試験レベル/日本最大級の申込者数・実施会場!

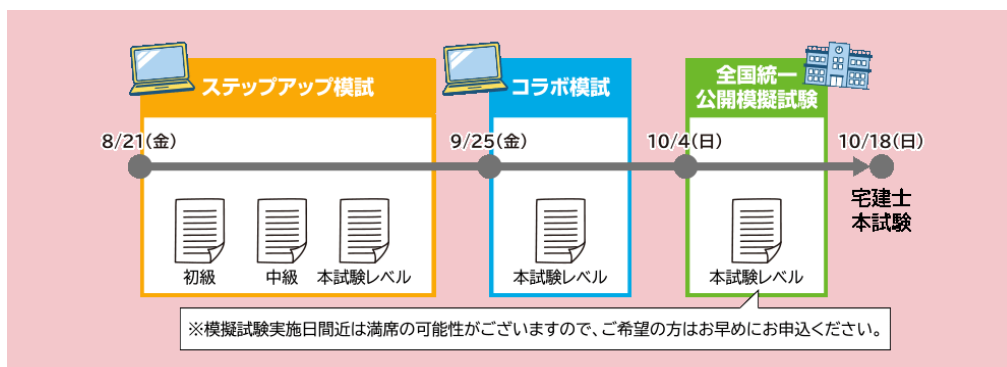
QRを
スキャン



<詳しくはこちら>

近年の宅建試験では、出題文の長文化や問題の難化が進んでおり、知識の定着だけでなく、本試験形式に慣れるための実践的な演習が重要となっています。日建学院では、受験生の学習段階や受験スタイルに応じて選べる3種類の模擬試験を提供し、本試験合格をサポートします。学習状況の確認や実力チェックとして、そして本試験直前の総仕上げとしてご活用いただけます。

日建学院では、Web受験・会場受験など受験スタイルに応じた模擬試験をご用意しています。受験スケジュール例を参考に、各模擬試験を活用し、2026年度宅地建物取引士試験の合格を目指しましょう。



【2026年度 宅建模擬試験】

■ステップアップ模試（Web 実施）

基本問題から本試験レベルの問題まで、徐々に難易度が上がっていく模擬試験 3 回セットです。「過去問題の繰り返しだけでは不安…」 「もう 1 回模擬試験を受験したい…」 など、ご自身の実力チェックを、お好きなタイミング・場所で実施できます。

■コラボ模試（Web 実施）

日建学院と住宅新報出版が、過去の宅建試験の出題データと資格スクールとして培ってきた合格ノウハウを最大限に活かし、総力を結集して作成した 2026 年度宅建模擬試験です。難易度は本試験に限りなく近く、本試験前の最終チェックとして、お好きなタイミング・場所で受験いただけます。

また、日建学院生（※）および対象書籍をご購入いただいた方は、通常価格の半額で受験いただけます。

※2026 年度宅建スーパー本科・本科・短期集中コース受講生



■全国統一公開模擬試験（教室実施・自宅実施）

申込者数・実施会場ともに日本最大級で、本試験に近い「全受験者の傾向」と「全国レベルでの自身の位置づけ」を把握できます。詳細な個人分析表は全国順位だけでなく 50 問全ての正答率を表示し、偏差値による客観的な学力評価を確認できます。

▼2026 年度（令和 8 年度） 宅地建物取引士 模擬試験

<https://www.ksknet.co.jp/nikken/guidance/housing/road/moshi/>

▼日建学院 公式サイト

<https://www.ksknet.co.jp/nikken/index.aspx>

商号：株式会社 建築資料研究社

代表者：代表取締役社長 馬場 栄一

所在地：〒171-0014 東京都豊島区池袋 2-50-1

創立：1969 年（昭和 44 年）8 月

事業内容：建築・住宅・インテリア・資格等の専門誌を発行、建築関連資格取得のための学校運営 等

URL：<https://www.ksknet.co.jp/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 建築資料研究社／日建学院 コールセンター

フリーコール 0120-243-229

受付時間 10:00～17:00（年未年始 12/28～1/5、土日祝日除く）

E-mail：nikken@to.ksknet.co.jp URL：<https://www.ksknet.co.jp/nikken/>